

こんな取組を進めます

1年 1組

学年目標

- ・しっかりきこう
- ・げんきにあそぼう

- ・なかよくしよう
- ・じぶんでやろう

学級目標

けんかをしない、たのしい1組。おはなしをさいごまできこう！

学級の様子

身につけていること

- ・明るく元気にあいさつができます。
- ・友達の良いところを見つけることができます。

がんばるところ

- ・最後まで口を閉じて話を聞きましょう。

学級経営方針

・子供たちが安心して自分を表現できる学級を目指します。

・みんなが安心して過ごすために、集団生活のルールを守る力をつけます。

・友達の考えを聞いたり、自分の考えを発表しながら子供同士が学びあう力を育てます。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

・宿題を毎日課します(算数プリント、音読)

・どうしてそうなるかを常に考えられる思考力を育てます。

・テストを活用し、理解の定着を図ります

礼儀正しい子を 育てます

・正しい姿勢で話を聞く指導をします。

・自分から元気よくあいさつできる習慣を付けます。

・名前を呼ばれたら返事をしっかりします。

いじめのない 学級を作ります

・自分の気持ちを言葉で伝えることができるように指導します。

・友達が失敗した時や、間違えた時に温かい言葉をかけあえる人間関係づくりをします。

学級の特徴ある取組

・キラキラカードを使って、友達の良いところやうれしかったことを帰りの会で発表します。

・クラス遊びを取り入れ、いろいろな友達と関わる機会をつくりまします。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

1年 2組

学年目標

- ・しっかりきこう
- ・げんきにあそぼう

- ・なかよくしよう
- ・じぶんでやろう

学級目標

みんなげんき みんななかよし !

学級の様子

身についていること

- ・宿題を提出する。
- ・みんなで協力しながら、活動できること

がんばるところ

- ・学習習慣をさらに身に付ける
- ・友だちの気持ちを考える。
- ・これからも明るく元気に、あいさつをする。

学級経営方針

・明るく元気に一日過ごせる、居心地の良い学級にします。

・みんなで助け合い、認め合いながら、互いに学び合う、あたたかい学級を作ります。

・進んでとりくむ児童の育成をします。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- ・宿題を毎日課します（算数プリント、音読）
- ・漢字や計算の繰り返し学習に取り組み、漢字計算オリンピック8割以上達成を目指します。
- ・テストを活用し、理解の定着を図ります

礼儀正しい子を 育てます

- ・正しい姿勢で話を聞く指導をします。
- ・自分から元気よくあいさつできる習慣を付けます。
- ・名前を呼ばれたら返事をしっかりします。

いじめのない 学級を作ります

- ・自分の行動の振り返りを大切にし、相手の気持ちも考えられるように指導します。
- ・温かい言葉がかけられる学級の雰囲気を作ります。

学級の特色ある 取組

- ・クラスで遊ぶ機会を週1回持つようにして、仲良く活動できるようにします。
- ・ともだちの良い所を見つけて発表し、みんなで良いクラスになるように取り組みます。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

1年 3組

学年目標

- ・しっかりきこう
- ・げんきにあそぼう

- ・なかよくしよう
- ・じぶんでやろう

学級目標

しんけんにべんきょう！みんななかよし 1ねん3くみ！

学級の様子

身についていること

- ・男女の仲が良く、みんなで協力しながら、活動できる。

- ・友達にやさしく接することができる。

がんばるところ

- ・話を聞く時は、必ず相手の目を見る
- ・自分から、いつでも明るく元気に、あいさつをする。

学級経営方針

- ・明るく元気に一日過ごせる、居心地の良い学級にします。

- ・みんなで助け合い、認め合いながら、互いに学び合う、あたたかい学級を作ります。

- ・失敗を恐れず、最後まであきらめない児童の育成します

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- ・宿題を毎日課します(算数プリント、音読)

- ・どうしてそうなるかを常に考えられる思考力を育てます。

- ・テストを活用し、理解の定着を図ります

礼儀正しい子を 育てます

- ・正しい姿勢で話を聞く指導をします。

- ・自分から元気よくあいさつできる習慣を付けます。

- ・名前を呼ばれたら返事をしっかりします。

いじめのない 学級を作ります

- ・自分の行動の振り返りを大切にし、相手の気持ちも考えられるように指導します。

- ・温かい言葉がかけられる学級の雰囲気を作ります。

学級の特徴ある 取組

- ・クラスで遊ぶ機会を週1回持つようにして、仲良く活動できるようにします。

- ・ともだちの良い所を見つけて発表し、みんなで良いクラスになるように取り組みます。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

2年 1組

学年目標

- 最後までしっかり話を聞く子
- ねばり強くやりぬく子
- 元気に遊ぶ子
- なかよく助け合う子

学級目標

- いつも明るく元気なクラス
- 人の気持ちを分かり合える優しいクラス
- けじめをつけてしっかり勉強するクラス

学級の様子

身についていること

○男女の仲がよく、みんなで協力しながら活動することができます。

○きまりを守ってしっかり生活しようとすることができます。

がんばるところ

○相手の目を見て話をよく聞きましょう。
○明るく元気にあいさつをしましょう。

学級経営方針

○「学校、楽しいな。」毎日、学校へ来るのが楽しみになるような学級にしていきたいと思います。

○「がんばる場所」苦手なことにも挑戦し、一步一步を大切にしていきたいと思います。

○「安心して過ごせる場所」みんながお互いに認め合い、できるようになったことを喜び合える学級にしていきたいと思います。

保護者の願い

○思いやりのある子
○友達を大切にする子

○感謝する心をもつ子

○明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を

付けます

☆毎日の学習の中で漢字や計算の繰り返し学習に取り組む、漢字・計算オリンピックで学級の8割達成を目指します。

☆正しい姿勢で丁寧に学習に取り組めるようにします。

☆毎日の宿題（音読、漢字、計算）に取り組むことで学習の定着を確実にします。

礼儀正しい子を育てます

☆「ありがとう」「ごめんなさい」「すげえ」が素直に言えるよう、毎日の生活の中で指導していきます。

☆目上の人に丁寧な言葉使いができるようにしていきます。

☆「はい」という返事を大切に指導していきます。

いじめのない学級を作ります

☆「言葉の贈り物」に友達のよいところを書くことを日常的に取り組ませ、お互いのよさを見付け合える心を育てます。

☆人を傷つける言葉や行動に気付いたら、毅然とした態度で指導します。

☆週に1回のクラス遊びを通して子供たち同士の理解と信頼を深められるようにします。

学級の特色ある取組

☆学習、運動などに苦手なことがあっても、少しずつ挑戦し、「できた」喜びを自信につなげ、頑張る気持ちを育てていきます。

☆給食では、自分の決めた量を残さず食べられることを目指すことで好き嫌いをなくし、達成感を味わい、自信につなげていきます。

家庭・地域との連携

○保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。

○学校ホームページを1週間に1回以上更新します。

○研究授業を公開します。

○保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

2年 2組

学年目標

- 最後までしっかり話を聞く子
- ねばり強くやりぬく子
- 元気に遊ぶ子
- なかよく助け合う子

学級目標

- ・やるべきことをやるクラス
- ・助け合えるクラス
- ・優しい言葉であふれるクラス

学級の様子

身に付いていること

- 男女の仲が良く、協力しながら活動することができます。
- 明るく元気なあいさつができます。

がんばるところ

- 相手の目を見て、うなずきながら話を聞くこと。
- 学習の基礎基本を確実に身に付けること。

学級経営方針

みんなで高め合おうとする態度を育てる

- 「学校はみんなで高め合う場所」という意識をもたせる。
- 人の話を聞くときは、相手の目を見て聞くことを指導する。
- クラスメートの良いところを積極的に見付け、それを真似することで自分の力も高めていくよう指導する。

保護者の願い

- 思いやりのある子
- 明るく元気な子
- 友達を大切にする子
- 感謝する心をもつ子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- ☆グループでの教え合い学習を授業の中に取り入れ、基礎基本を定着させます。
- ☆学習したことや問題の解き方を説明する活動を授業の中に取り入れ、思考力・表現力を身に付けさせます。
- ☆毎日の宿題（漢字、計算、音読）で既習事項の定着を図ります。

礼儀正しい子 を育てます

- ☆毎日の帰りの会で、あいさつが元気にできた子を紹介し、あいさつへの意欲を育てます。
- ☆「あったか言葉の木」に、言われてうれしい言葉を書いて掲示することで、正しい言葉遣いを意識させます。

いじめのない 学級を作ります

- ☆「いいねカード」や「言葉の贈り物」に友達の良いところを書いて相手に渡すことに日常的に取り組ませ、お互いの良さを見付ける習慣を育てます。
- ☆人を傷付ける言葉や行動には、毅然とした態度で指導します。

学級の特色ある取組

- ☆週に1回クラス遊びを行い、子ども同士、担任と子どもとの関係づくりに取り組みます。
- ☆クラスで達成できたことを星の紙に書いて教室に掲示する「2年2組の星」に取り組み、団結力を高め、達成感を味わえるようにします。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学級通信を発行したり、学校ホームページを1週間に1回以上更新したりします。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

2年 3組

学年目標

- 最後までしっかり話を聞く子 ○ねばり強くやりぬく子
- 元気に遊ぶ子 ○なかよく助け合う子

学級目標

「ぽっかぽか」・一生懸命頑張れるクラス ・思いやりのあるクラス ・きちんとやるクラス

学級の様子

身についていること

・よく気が付き、みんなと協力しながら、活動することが出来ます。

・きまりを守って、きちんと生活しようと気を付けることができます。

がんばるところ

・相手の目を見て、最後まで話を聞きましょう。

・自他のよさをもっと認めましょう。

学級経営方針

・一生懸命取り組む心を大切にしていきます。そのために、素直に頑張れる環境、お互いに認め合える環境、安心して学べる環境を作れるよう心掛けていきます。

・結果だけを評価するのではなく、それまでの過程を大切に、頑張ったことを自信に変え心が満たされた状態になるよう指導していきます。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

☆さわやかタイムを利用し、漢字や計算の繰り返し学習に取り組み、漢字・計算オリンピックで学級の8割達成をめざします。

☆「松木プリント」に積極的に取り組み、一人平均1週間に3枚以上にします。

☆毎時間確認し、学習の準備、机上の整頓を習慣にします。

礼儀正しい子 を育てます

☆「ありがとう」「ごめんなさい」「すごいね」が素直に言えるよう、帰りの会で振り返りタイムを設けます。

☆「ぽっかぽかあいさつ」自分のあいさつを振り返り記録することで、あいさつへの意欲を育てます。

☆「はい」という返事を大切に指導していきます。

いじめのない 学級を作ります

☆帰りの会で「今日のぽっかぽか」（友達にしてもらったうれしかったこと）を発表することで、友達も自分も素直に認められる心を育てていきます。

☆1か月に1回クラスの「ほめほめタイム」を作り、思いやりをもって生活しようとする意識を育てていきます。

学級の特徴ある取組

☆毎日の「完食」を目指すことで、達成感を自信につなげ、頑張る気持ちを育てていきます。それと同時に、周りの人々に感謝する気持ちを育てていきます。

☆「自分ほめほめタイム」を設定し、自信をもって取り組めるよう支援していきます。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

3 年 1 組

学年目標

○がんばる子 ○やさしい子 ○元気な子

学級目標

○楽しく勉強するクラス
○なかよく きょう力するクラス

学級の様子

身についていること

- ・元気なあいさつ
- ・チャイム着席
- ・前向きにがんばろうとする姿勢

がんばるところ

- ・自分の思いや考えを
進んで表現すること

学級経営方針

学校は

- ①「友達と仲良くするところ」
- ②「勉強するところ」



★みんながもっと仲良くなって、
勉強もしっかりできるようになって、
楽しい学校生活を送ってほしい



そのために大切な3つのポイント

- ①思いっきり遊ぼう！
- ②一生懸命勉強しよう！
- ③時間を守って、すばやく行動しよう！

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- 「松木《学習スタンダード》」をもとにした基本的な学習態度や学習習慣の定着
- 漢字・計算・音読（日記）への継続的な取組
- 問題解決型の学習の推進
- 体験活動や言語活動の一層の充実

礼儀正しい子 を育てます

- あいさつや言葉遣いを中心に
 - ・礼儀作法やマナーの意義について理解する
- ・正しい方法を覚え、身に付ける
- ・どのような場面で、どのように実践したら良いかを考え、判断し、実践する

いじめのない 学級を作ります

- 教師自身が明るく前向きに生活し、笑顔あふれる明るい雰囲気をつくる
- 一人一人が安心して生活できる集団生活のルールを確立する
- いじめ、仲間はずし、悪口・陰口などを友達にした時は毅然とした態度で臨む

学級の 特色ある取組

- 「3-1タイム」（月に1回）
- 「クラス遊び」（週に2回）
- 担任も毎日元気に外遊び
- 朝の会の「スピーチ」（1人日直）
帰りの会の「今日のスマイル」発表
- 「連絡カード」の活用

家庭・地域との連携

- 学級通信「はあもにい♪」を年間50号以上発行し、クラスでの子供たちの様子や担任の願いなどを、より具体的に、タイムリーにお知らせします。
- 保護者との連絡を密にし、協力し合って、よりよい学級づくりをめざします。
- 社会科や総合的な学習の時間を中心に、地域の人材・素材を積極的に活用していきます。

こんな取組を進めます

3年 2組

学年目標

○がんばる子 ○やさしい子 ○元気な子

学級目標

いつもにこにこしていて、助け合えるクラス

学級の様子

身についていること

- ・友達を大切にし、みんなで協力しながら、活動することができる。
- ・宿題を提出することができる。

がんばるところ

- ・人の話を最後までだまって聞く。
- ・たくさん手を挙げて発表をする。

学級経営方針

○子供たちが安心して過ごせる学級を目指します。

→友達同士の関わりを大切にし、お互いの良さを認め合えるようにします。

○話をしっかりと聞き、自分で考え、行動できるようにします。

→発表名人・聞き方名人を目指します。
自分の考えを大切にします。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

☆漢字の学習に力を入れます。日々の漢字練習・小テストを大切にし、漢字オリンピックでは、全員が8割以上を目指します。

☆さわやかタイムや毎日の宿題などで、計算のくり返し学習に取り組めます。

礼儀正しい子 を育てます

☆「こころの日」に自分をふり返ることができるようにします。

☆自分から進んで「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」などのあいさつができるように指導します。

いじめのない 学級を作ります

☆毎月行う「松木アンケート」で児童の実態を把握します。

☆言葉遣いに気をつけ、やさしい言葉を増やしていきます。

☆相手の気持ちを考えて行動できる子を育てていきます。

☆暴力は絶対に許しません。

学級の特徴ある取組

☆クラスで遊ぶ機会を週2回設け、レク係を中心に、楽しく活動できるようにします。

☆帰りの会で輝いていた友達を発表し、友達の良いところを日頃から見つけられるようにします。

家庭・地域との連携

○保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。

○学校ホームページを1週間に1回以上更新します。

○研究授業を公開します。

○保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

3年 3組

学年目標

がんばる子 やさしい子 元気な子

学級目標

何でもチャレンジ！みんななかよく楽しいクラス

学級の様子

身につけていること

宿題を提出すること
静かに授業を受ける
こと

がんばるところ

基礎的な学力
学習習慣の定着
友達を増やす

学級経営方針

正しい『心』を育てる。

- 善悪が正しく判断できる価値基準を
身に付ける
- その価値基準に沿って行動ができる
(知行合一)
- 怠けず、さぼらず、あきらめず

「神なき教育は、知恵ある悪魔を作る」
学力の前提となる心づくりを進める。

保護者の願い

- ・ 思いやりのある子
- ・ 友達を大切にする
子
- ・ 感謝する心をもつ
子
- ・ 明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

一定量の宿題を毎日課します（漢字ドリル・計算ドリル・音読）

テストを活用し、理解の定着を図ります

礼儀正しい子 を育てます

先生に敬語で話すように指導しています

きちんとした姿勢で話を聞く指導をします

いじめのない 学級を作ります

温かい言葉がかけられる学級の雰囲気をつくります

人を傷つける行為には毅然とした態度で指導します

学級の特徴ある取組み

学級づくり＆国語力向上のため『五色百人一首』に取り組めます

長なわ・ます計算のタイムなど「自分の力が伸びた」ことを数値化して示すことで、達成感を味わいながら学習できるようにします

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつき会学年委員と打ち合わせをします。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

4年 1組

学年目標

- 相手を思いやる子
- ねばり強くがんばる子
- 協力して活動する子

学級目標

- 「けじめをつける4の1」
今、何をすべきかを考えて行動できるようにします。

学級の様子

身についていること

- ・すすんで元気にあいさつをすることができます。
- ・男女仲良く、クラスで協力して活動することができます。

がんばるところ

- ・話を落ち着いて最後まで聞くこと。
- ・自分の意見をしっかりと伝えること。

学級経営方針

- 「授業がわかる」という喜びを感じ、子どもたち自身が成長を実感できるようにしていきます。そのために、基礎学力の定着を図るとともに、子どもたちにとって魅力的な授業を展開していきます。
 - お互いのよさを認め合い、相手を思いやることのできる学級にします。
 - ・人を傷つける言葉を使わない。
 - ・暴力をふるわない。
 - ・仲間外れをしない。
 - ・自分の役割に責任をもつ。
- 以上のことを徹底していきます。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

☆漢字や計算の繰り返し学習に取り組む、漢字・計算オリンピックの目標達成率7割以上を目指します。

☆「松木プリント」に積極的に取り組み、週に3枚以上の提出を目指します。

☆「なぜ？」という問いを大切に、意見を発表する場を多く設けます。

礼儀正しい子 を育てます

☆友だちの光る行動を見つけ、帰りの会で紹介する時間を設けます。

☆学校の決まりを守り、気持ちよく学校生活が送れるようにします。

☆元気なあいさつができるよう、教師側からも率先して声をかけていきます。

いじめのない 学級を作ります

☆松木アンケートを活用します。気になることは早急に対処し、関係機関と情報共有をして解決に努めます。

☆相手を思いやる気持ちを大切にするため、乱暴な言動をしないよう指導していきます。

学級の特色ある取組

☆家庭学習の定着を目指します。月ごとに集計をして、宿題の提出率が100%の児童には、賞状を授与します。

☆社会事象に関心をもち、自分の考えを発表する機会を設けるため、日直は気になったニュースを取り上げてスピーチを行います。

☆感謝の気持ちをもち、給食に臨み、完食を目指します。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 小さなことでも相談できるような関係を保護者と作ります。

こんな取組を進めます

4年 2組

学年目標

- 相手を思いやる子
- ねばり強くがんばる子
- 協力して活動する子

学級目標

- 「ルールを守り、しっかりやろう」
- みんな仲良く
- けじめをつける
- 宿題忘れゼロ

学級の様子

身につけていること

- ・明るく元気な挨拶ができます。
- ・男女の仲がよく、協力しながら、活動することができます。

がんばるところ

- ・最後まで黙ってしっかりと話を聞くこと。
- ・粘り強く課題に取り組むこと。

学級経営方針

★困っている友達にすすんで声をかけて助けてあげられる雰囲気づくりを目指します。

★明るく元気にあいさつし、「ありがとう」や「ごめんね」がすぐに言える子供たちに育てます。

★苦手なことにも最後まで粘り強く取り組めるよう励まし、指導します。

★話をしっかりと聞き、自分で考え、行動できるよう指導します。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

★毎日の漢字・計算の宿題で、既習事項の復習や定着を図ります。

★漢字・計算オリンピックではそれぞれの設定目標の達成人数7割を目指します。

★「松木プリント」に積極的に取り組み、一人平均1週間に3枚以上にします。

礼儀正しい子 を育てます

★誰に対しても、「おはようございます。」や「こんにちは。」などの挨拶がしっかりとできるように指導します。

★授業中は丁寧な言葉遣いができるよう、正しい発言の仕方を身に付けさせます。

いじめのない 学級を作ります

★毎月行う「松木アンケート」で児童の実態を把握します。不安や悩みがある児童からは聞き取りを行い、解決できるよう努めます。

★休み時間のクラス遊びを通して、互いのよさに気づき、優しい言葉かけがし合えるようにします。

学級の特徴ある取組

★一日を通して全員がみんなで頑張ったことを帰りの会で確認し、ビー玉にして貯めていく「ビー玉貯金」を行います。

★毎日給食が完食できるよう「あと一口運動」に取り組みます。みんなで頑張って完食できたときにはたくさんほめ、達成感を大切にしていきます。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 学級便りを40号を目標に発行します。

こんな取組を進めます

4年 3組

学年目標

○相手を思いやる子

○ねばり強くがんばる子

○協力して活動する子

学級目標

○仲のよいクラス

○最後まであきらめないクラス

○助け合うクラス

学級の様子

身についていること

- ・行事を成功させるために、クラスで協力して活動することができます。
- ・きまりを守って行動しよう意識することができます。

がんばるところ

- ・相手の目を見て、最後まで話を聞きましょう。
- ・自分の考えを積極的に発表しましょう。

学級経営方針

- 「鍛える松木」を実現させるために、以下のことに取り組みます。
- ・学力向上プランを受けて、どの子供も意欲的に学習に取り組み、基礎学力が定着できるように指導していきます。
- ・教育活動全体を通じて、仲間を大切にす

る気持ちと公共心を育てていきます。

・保護者・地域と連携して子供の成長を見守る場面を多く設定していきます。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・きまりを守る子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- ☆日々の生活の中で漢字や計算の繰り返し学習に取り組み、漢字・計算オリンピックで目標の7割達成をめざします。
- ☆毎月行うスピーチで自分の考えをまとめて発表する力をつけます。
- ☆正しい姿勢で学習に取り組めるようにします。

礼儀正しい子 を育てます

- ☆「ありがとう」「ごめんなさい」「すいません」が素直に言えるよう、日々の生活の中で指導していきます。
- ☆言葉だけでなく、気持ちについても学習活動を通して考えさせていきます。
- ☆「はい」という返事を大切に指導していきます。

いじめのない 学級を作ります

- ☆学級ポストを活用して、友達同士理解し合えるようにお互いの良さを共有できる時間を設けます。
- ☆学級レクを通して交流を深め、誰に対しても優しく接することができるようにします。

学級の特色あ る取組

頑張ろうとする気持ちを育てます

- ☆毎日の「完食」を目指すことで、達成感を自信につなげ、頑張る気持ちを育てていきます。
- ☆行事では各自の目標を設定し、達成した時に認め合う時間をつくります。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつき会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりをします。

こんな取組を進めます

5年 1組

学年目標

- 相手の気持ちを思いやれる子 ○自分で考え行動する子
- 健康な体をつくる子

学級目標

- やるときやります5-1 けじめのあるクラス
- みんなで努力するクラス

学級の様子

身についていること

- ・教師の話を素直に聞くことができる。
- ・係の仕事を責任をもって取り組むことができる。
- ・落ち着いて授業に取り組むことができる。

がんばるところ

- ・自分の考えを手を挙げて発言すること

学級経営方針

- ・みんなで努力するクラス
- クラスや学年全体で努力する活動（松木スポーツタイム、運動会練習、学習発表会など）に全力で取り組む。努力した過程や成功体験を通じて、最高学年に向けての自信を深める。

保護者の願

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

☆自力で課題解決できる力を伸ばします。また、友達と多様な考えを交流したり、比較したりする活動を積極的に取り入れ、確かな学力の育成に努めます。

☆さわやかタイム、家庭学習を活用し、基礎的な計算や漢字の力を伸ばします。

礼儀正しい子 を育てます

☆朝の会で毎日リレー方式の呼名を行います。名前を呼ばれたら返事をし、友達の名前を聞こえるように呼ぶなど、はっきりした声の出し方を繰り返し指導します。

いじめのない 学級を作ります

☆帰りの会で「今日のがんばりまん」を発表することで、友達を認められる暖かい雰囲気クラスの育成に努めます。

学級の特色ある取組

みんなで目標に取り組む

☆長縄を中心に「全員」で努力し、助け合っていく姿勢を育てます。

☆学級活動では、一人一人の意見を大切にし、みんなが納得できるように話し合いを進めていきます。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新します。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

5年 2組

学年目標

- 相手の気持ちを思いやれる子 ○自分で考え行動する子
- 健康な体をつくる子

学級目標

- みんなで協力する ○楽しむ時は楽しむ・やる時はやる

学級の様子

身についていること

- ・教師の話を素直に聞くことができる。
- ・困っている友達に声をかけることができる。
- ・みんなで一つの目標に向かって協力することができる。

がんばるところ

- ・相手が伝えたいことを意識して聞くこと。
- ・自分の考えを手を挙げて発言すること。

学級経営方針

○児童の自己肯定感を高めます。

- ・自分を大切にすることができる児童は友達も大切にすることができます。世界のグローバル化の中でたくましく生きていける自分に自信をもった児童を育てます。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

- ☆さわやかタイム、家庭学習を徹底し、学習を自分から進んでやる子を育てます。
- ☆学習の目当てを明確にし、課題は何か、何について学ぶのかを意識して授業に臨むことができますようにします。
- ☆課題解決への道筋を考えることができます力を育てます。

礼儀正しい子 を育てます

- ☆誰に対しても、「おはようございます」「こんにちわ」を自分から言える児童を育てます。

いじめのない 学級を作ります

- ☆帰りの会の「ほめほめタイム」をかし、自他を認め合える児童を育成し、児童の自尊感情を高めることを通して相手を思いやれる児童を育成します。
- ☆外国語活動を通して、他国・自国の文化理解を深め、互いの違いを認め合える力を育成します。

学級の特徴ある 取組

頑張ろうとする気持ちを育てます

- ☆日直のスピーチを通し、自分の思いを伝える力を育てます。
- ☆ALTとの交流、英語の音声に毎日触れさせるなどを通して、いろいろな人と関わる手立てとしての英語を学習する意欲と、英語力を育成します。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつき会学年委員と打ち合わせをします。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

5年 3組

学年目標

- 相手の気持ちを思いやれる子 ○自分で考え行動する子
- 健康な体をつくる子

学級目標

- 高学年としての自覚ある行動（授業への取り組み、持ち物の自己管理）
- 友達を大切にする ○外遊びをいっぱいする

学級の様子

身についていること

- ・友達の意見を大切にし、みんなで協力しながら、活動することができます。
- ・与えられた仕事に責任をもってやり遂げることができます。

がんばるところ

- ・自分の考えを積極的に発表すること。
- ・明るく元気に、あいさつをすること。

学級経営方針

- ・互いの個性を尊重し合い、安心して自己表現できる学級の雰囲気を作ります。
- ・長所を伸ばし、児童の自己肯定感を高めます。
- ・失敗を恐れず、最後まであきらめない児童を育成します。
- ・安全に生活できる学級環境を作ります。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けます

☆どの教科でも、課題解決への道筋を自分の力で考えることができる力を育てます。
☆学習の目当てを明確にし、課題は何か、何について学ぶのかを意識して授業に臨むことができますようにします。
☆学習を自分から進んでやる子を育てます。

礼儀正しい子 を育てます

☆毎日の帰りの会で、日直の児童が友達の良い所を発表します。
☆毎日の帰りの会で、日直が「今日のあいさつMVP」を発表し、自分から進んであいさつする意欲を高めます。

いじめのない 学級を作ります

☆道徳の時間を中心に学級活動、帰りの会などで自分を振り返る機会をもち、よりよい生活を送っていける子、人権を尊重した言動のとれる子の育成に努めます。
☆児童とのコミュニケーション、保護者との連携を深める中で児童の思いを知り、よりよい友達関係の維持に努めます。

学級の特色ある取組

自分の考えをもち、表現できる児童を育てます
☆読書貯金の記録をし、ページ数が多い児童や様々な分野の本を読んでいる児童を毎月発表する中で、進んで読書をする意欲を育てます。
☆朝の会のスピーチや毎日の授業の中で、自分の考えを表現する場を増やします。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。
- 研究授業を公開します。
- 保護者と協力して学級づくりします。

こんな取組を進めます

6年1組

学年目標

「松木の顔」になるために、最高学年として、学校全体を背負っている自覚と責任をもつ。
進んで物事に取り組む。
友達と協力し、相手のことを考えて行動する。

学級目標

個の力を大切に、いじめをゆるさないクラスにする。

学級の様子

身についていること

・授業中は自分の課題
に向かって集中して
取り組むことができ
る

・みんなで取り組むこ
とに協力することが
できる。

がんばるところ

「最高学年として自
分たちの学校をより
よくしていこう」

学級経営方針

6年1組の子供たちは

- ・最後まであきらめないで取り組む
- ・責任をもって取り組む
- ・協力して取り組む

6年1組で絶対に守ること

- ・やるべきことをやる
- ・いじめをゆるさない
- ・命に関わることはしない。

保護者の願い

- ・学習にきちんと取
り組む
- ・友達と仲良く生活
する

こんな取組を進めます

学力を 付けるために

- ◇ 国語科において、根拠
となる考えを明確にし
て話す力を育てる。
- ◇ 体育科において、友達
のよいところを見つけ
させ自分の技能の向上
につなげる。
- ◇ 算数科において、自分
の考えと友達の考えを
きちんと書かせ、考え
る力を育てる。

礼儀正しい子 を育てるために

- ◇ 6年生として他者への
挨拶を意識付けさせる。
- ◇ 6年生に学校の規範意
識をもって取り組ませ、
下級生に指導・助言でき
るような雰囲気をつく
り、校内の規範意識を高
める。

いじめのない学級を作 るために

- ◇ 友達の考えと自分の考
えを比べながら自分の
考えを深めていけるよ
うにする。そうするこ
とで、周りを意識しな
がら行動できるようにな
ると考える。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつき会学年委員と打ち合わせをする。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新する。
- 研究授業を公開する。
- 3学期の総合的な学習の時間「12歳のハローワーク」では、様々な職業の方々をお招きする。

こんな取組を進めます

6年2組

学年目標

- ・「松木の顔」になるために、最高学年として、学校全体を背負っている自覚と責任をもつ。
- ・進んで物事に取り組む。
- ・友達と協力し、相手のことを考えて行動する。

学級目標

- ・みんなで支え合い、何事も最後まであきらめず、挑戦しよう。
- ・最後の小学校生活、最高の思い出を作ろう。

学級の様子

身につけていること

- ・学習課題に真面目に取り組むことができる。
- ・男女仲が良く、温かい気持ちを持ち、助け合うことができる。

がんばるところ

- ・授業中、自分の考えを積極的に友達に伝えるようにする。
- ・周りに流されず、自分でよく考えて行動できるようにする。

学級経営方針

- ・最高学年としての自覚と責任をもち、よりよい学級・学校をつくるために、自分で考え、すすんで行動できるようにする。
- ・基礎・基本を着実に身につける。また、根拠をもった自分の考えを伝え合い、互いに学び合う楽しさを味わわせる。
- ・一人一人の命・心を尊重し合い、自分も相手も大切にして、温かい人間関係を育てるようにする。
- ・失敗を恐れず、様々なことにチャレンジする気持ちを育てる。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を 付けるために

- ◇ 課題に対して自分で考え、解決し、筋道を立てて考えをみんなに説明する活動を授業に取り入れることで、思考力や表現力を育てる。
- ◇ 中学に向けて、計算・漢字の練習を毎日行い習熟させると共に、見通しをもって自分で学習に取り組む習慣を身につける。

礼儀正しい子 を育てるために

- ◇ 6年生として自らすすんで周りの人に挨拶できるように意識させる。
- ◇ 学校のきまりをきちんと守り、学校全体の規範意識が高められるような行動を意識させる。
- ◇ 相手や場に応じた正しい言葉遣いができるよう、日常生活の中で意識をもたせる。

いじめのない学級 を作るために

- ◇ 自分の思いや考えを安心して友達に伝えられる、温かい学級の雰囲気を作る。
- ◇ 帰りの会に友達のよいところを発表し合い、互いの良さを認め合う。
- ◇ 月に1回の松木小アンケートや毎学期1回の全員との面談で、児童一人一人の思いや悩みを聞く場を作る。

学級の特徴 ある取組

- ◇ チャレンジしています。
- ◇ 朝の会や家庭で、詩・古文・漢文を毎日音読・暗唱して、みんなの前で大きな声で発表しています。
- ◇ 毎日順番に新聞スピーチを行い、興味・関心のあるニュースについて、内容や自分の考えを、みんなにわかりやすく発表しています。

家庭・地域との連携

- 保護者会前に、まつき会学年委員と打ち合わせをする。
- 学校ホームページを1週間に1回以上更新する。
- 研究授業を公開する。
- 3学期の総合的な学習の時間「12歳のハローワーク」では、様々な職業の方々をお招きする。

こんな取組を進めます

6年 3組

学年目標

- 「松木の顔」になるために、最高学年として、学校全体を背負っている自覚と責任をもつ。
- 進んで物事に取り組む。
- 友達と協力し、相手のことを考えて行動する。

学級目標

「松木の見本となる」

- ・他のクラスから尊敬される
- ・楽しくすごせる
- ・協力する

学級の様子

身についていること

- ・男女の仲がよく、みんなで協力しながら、活動することができる。

- ・友達にやさしく接することができる。

がんばるところ

- ・責任感をもって物事に取り組む。
- ・明るく元気に、あいさつをする。

学級経営方針

- ・最高学年として、1～5年生の見本となるようにする。

- ・最高学年として、責任感をもって行動できるようにする。

- ・互いに思いやる学級にし、気持ちのよい学校生活を送らせるようにする。

- ・何事にも果敢に挑戦し、協力をして物事を乗り越えていけるようにする。

保護者の願い

- ・思いやりのある子
- ・友達を大切にする子
- ・感謝する心をもつ子
- ・明るく元気な子

こんな取組を進めます

学力を

付けます

☆漢字や計算の繰り返し学習に取り組み、漢字・計算オリンピック学級の8割達成をめざします。

☆10問テストを定期的に行い、漢字の定着を図る。

☆単元の終わりに、ノートまとめの時間を設け、単元の学習を振り返られるようにする。

礼儀正しい子

を育てます

☆毎日の帰りの会で「よいこと見つけ」を設けて、友達の良いところを探せるようにする。

☆「こころの日」に児童の振り返りを設け、日々の行いを振り返られるようにする。

☆学期に1回、クラス全員で全校児童の登校時に挨拶運動を実施する。

いじめのない

学級を作ります

☆1か月に1回の松木アンケートを取り、児童の実態をつかめるようにする。

☆「児童の友達関係のアンケート」を1学期に1回取り、児童のクラスの立ち位置を把握できるようにする。

学級の特色ある取組

☆古文や漢文などの文章を宿題に出し、暗唱テストを定期的に行う。

☆長縄や組体操など、学級で一体となって取り組む活動を積極的に行うとともに、連帯感を通して協力して物事を達成することの良さを学べるようにする。

家庭・地域との連携

○保護者会前に、まっぎ会学年委員と打ち合わせをします。

○学校ホームページを1週間に1回以上更新します。

○研究授業を公開します。

○「12歳のハローワーク」では、保護者の方の仕事の話を聞き、学習に参加できるようにします。

教科目標

自ら課題を解決しようとする意欲や能力を身に付け、数学的な考え方を育てる。

指導の方針

- 「算数っておもしろいな」と子供が思えるような授業にします。
- 基礎・基本の知識をしっかり教え、正確に処理する技能を身に付けます。
- 子供に考えさせることを重視し、算数的活動を取り入れます。
- 学んだことを、進んで生活に活用しようとする態度を育てます。

こんな取組を進めます

算数的活動を重視します。

☆子供が考えたり、図や文章に表現したりする場を設定します。

☆子供同士で話し合ったり、他の子の考えを説明したりする場面を多く設けます。

☆できるだけたくさん具体的な操作活動を行います。

礼儀正しい子を育てます。

☆あいさつ、姿勢、返事などの学習規律をしっかり確率させます。

☆授業の開始と終了時には、きちんと号令をかけて、気持ちの切り替えをさせます。

☆やさしい言葉かけや、思いやりの態度を必要に応じて指導していきます。

子供の「なぜ」を大切にします。

☆子供の問いを引き出し、「解決してみたい」を大切にします。

☆なぜそうなったのか、理由をしっかりと考えさせることで、論理的な考え方を指導していきます。

☆問題解決型授業を行います。

習熟度別4クラス展開で授業をします。

☆各学年と打ち合わせを行い、算数の指導がスムーズに的確に行われるようにします。

☆指導計画に沿って必要な教材は4クラス分、事前に準備します

☆長期休業中に、算数教室や教材室の整理をします。

家庭・地域との連携

各学年ごとに発表シートを掲示し、授業での子供の学習活動を知らせる。
ホームページにて授業での様子を発信していく。
研究授業を公開する。

心にひびく音楽求め、自らを高める子供を育てる

指導の方針

- ・ 音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって**表現したり**味わって**聴いたり**する力を育てます。(歌唱・器楽・鑑賞)
- ・ 音楽と生活とのかかわりに関心をもって生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育みます。

こんな取組を進めます

礼儀正しい子を 育てます

☆始業、終業時の号令は、学級全員の姿勢が良くなるまで待ち、あいさつを行わせます。

☆月一回、登校時に子供たちとあいさつ運動を行い、挨拶名人を育てます。

歌声あふれる 学校へ

☆月1回の音楽朝会に向けて、学級指導や音楽の授業の中で校内にたくさんの歌声を届けています。

☆子供たちが今まで経験し培ってきた感性を働かせ、歌う楽しさや表現する楽しさを活かして指導を行います。

基礎的な能力の徹底

☆音楽を聴いたり楽譜をみながら演奏すること、器楽の活動を支える演奏の仕方を身に付けさせます。

☆子供たちが今まで経験し培ってきた感性を働かせ、器楽で演奏する楽しさや表現する楽しさを味わわせる。

豊かな心を育てます

☆音楽とふれることで想像したことや感じ取ったことを友達や身近な相手に表現しようとする気持ちを育てます。

☆授業を通して一人一人の感じ方のよさを認め、友達の感じ方に気付いたり、自分の感じ方を広げたりします。

家庭・地域との連携

- 研究授業を公開します。
- 学校ホームページに音楽朝会の様子を載せます。

図 工

教科目標

**全身の感覚を働かせて 周囲のもの真剣にかかわり、
感じたこと・考えたことを、自分の思うように表現できる児童の育成**

指導の方針

世界の美しさ・面白さ・素晴らしさを、
手で触る、目で見ると、皮膚で味わう、想像する などの手段で、
体に取り込み、表現できる「題材」をいつも考えます。

そして、表現したい！と思ったことを、
実際に描いたり作ったりできる「技術」を教えます。

こんな取組を進めます

いつ来ても、楽しい
と思える図工室
に！

そのために、やりたい
ことができるよう
に素材や環境を
整え、使いやすい安
全な図工室を目指
します。

また、子どもたちの
興味を持っている
ことに常に目を光
らせ、教材と関わり
を持たせます。

安心できる図工室
に！

そのために、あいさ
つや話の聞き方の
ルールを決め、安心
して授業が受けら
れるようにします。
また、用具の安全な
使い方の指導を徹
底し、ケガを出さな
い図工室を目指し
ます。

満足できる図工室
に！

作りたい・描きたい
ことが満足にでき
るように、
様々な技術を教え
ます。
平面・・・水彩、アク
リル、パステル、版
画、その他
立体・・・紙工作、木
工作、粘土、周辺素
材などを使った工
作、遊べる工作な
ど。

鑑賞力を高める図
工室に！

表現することだけ
が、図工ではありま
せん。
クラスメートや、同
じ学年、他学年の作
品を見られるよう、
作品を校内に展示
します。
また、日本・海外の
美術作品を紹介し、
様々な考え方を学
びます。

家庭・地域の方にわかりやすい図工室に！

お便り「図工室より」を発行し、題材のめあて・内容を伝えていきます。また、できあがった作品は校内に展示し、保護者や地域の方に見ただけするようにします。
聞きたいこと・困ったことがあれば、いつでも図工室にお越しください。

教科目標

「自分の生活を大切にし、高めていく子供の育成」

指導の方針

- 衣食住の学習を生かし、健康な生活をしようとする子供を育てます。
- 家族や友達を思いやり、協力しようとする子供を育てます。
- 身の回りのできることを増やし、生活をより良くしようとする態度を育てます。

こんな取組を進めます

学力を付けます

- ・プリントの記入の仕方を支援します。よい工夫をみつけ、見合ったハンコを押すことで励まします。
- ・調理や製作過程などを通して考える力を育てます。
- ・他教科と関連付け、学習を生活に生かす力を育てます。

礼儀正しい子を育てます

- ・朝や始業のあいさつを大切にします。
- ・授業中と休み時間、公私の区別をつけます。

安全教育に力を入れます

- ・正しい道具の使い方やルールを守り、安全を意識し楽しく作業ができる場の設定をします。

自己管理能力を育てます。

- ・温湿度クイズを通して気温と着ている服の関連性に気づかせます。
- ・窓開けやカーテンの使用を通して住環境の整え方を知らせ育てます。
- ・毎回忘れ物調べをし、忘れ物がない児童には賞状を出すことで忘れ物をしない意識を高めます。

家庭・地域との連携

- ・学校公開では保護者参加型の内容を準備します。
- ・保護者の協力をいただき、作品作りを進めていきます。

こんな取組を進めます

保健室

学校保健目標

健康に関心を持ち、自ら健康づくりに取り組むことのできる児童を育てる。

保健室で育てたい児童の姿

- 自ら考え、行動できるたくましい児童
- 自分を大切にし、他者にも思いをはせる想像力のある児童
- 自己表現ができる児童

保健室経営目標

- 児童の心身に寄り添い、教職員・保護者と協力して、健康課題に対応する。
- 保健指導(個別指導、集団指導)の充実を図る。
- 的確な救急処置を実施する。

こんな取組を進めます

○健康相談活動の充実

- ☆一人一人の健康問題についていねいに向き合います。
- ☆保護者、教職員、スクールカウンセラーと連携して児童を取り巻く環境を整えていきます。
- ☆「気楽に立ち寄れる」「困った時に頼りになる」保健室をめざします。
 - ・児童、保護者、教職員との対話をより一層増やしていきます。

○健康教育の推進

- ☆けがや不調の原因について児童とともに振り返り、「自分自身の行動や生活習慣(原因)」が「けが・不調(結果)」につながっていることを理解できるよう指導します。
- ☆学年の実態に応じた保健指導を実施します。
 - ・9月の身体計測時には規則正しい生活習慣の重要性を低・中学年を中心に伝えていきます。
- ☆松木小の健康課題や感染症の動向など、健康に関する情報をほけんだよりやホームページを活用して保護者に発信します。

○安心できる環境づくり

- ☆緊急時の連絡体制を徹底し、速やかに対応します。
- ☆「けがの少ない松木小」をめざします。
 - ・学校のきまりや遊びのルールを守らないことによって発生したけがの情報を全教職員で共有します。
- ☆感染症の拡大を防ぐため、嘔吐処理対応などの研修を教職員に実施します。
- ☆教職員向けの食物アレルギー対応研修(エピペン研修)を毎学期実施します。